

新型コロナウイルス感染症に関する奄美市長のメッセージ

本日、4月17日本市におきまして、新型コロナウイルス感染者が確認されました。県の公表のとおり、感染された方は、本市にお住まいの40代男性と30代女性の二名の方でございます。

現在 感染症指定医療機関において適切な衛生管理のもと入院しておられます。

まず、感染された方に対しまして心からお見舞い申し上げます。

また、このたびの感染の発生を受けて、本市では改めて、県、奄美大島5市町村、関係機関と緊密な連携を図りながら、情報の共有や市としての感染拡大防止等の対策に全力で取り組んでまいります。

市民の皆様におかれましては、過度に心配される事無く、感染拡大を最小限に防ぐためにお一人おひとりができる対策を引き続き行っていただきますようお願いいたします。

予防対策としまして、こまめな手洗いと咳エチケット、また「密閉」「密集」「密接」の3つの密をさけることを徹底していただくことがなにより重要です。加えて、風邪症状等が見られる場合には、外出を控え、病院を受診する際には、必ず事前に名瀬保健所へご相談ください。皆様の引き続きのご協力をお願いいたします。

また、本日付けでお願いを申し上げたところでございますが、県外への不要不急の移動につきましても控えていただく事が感染拡大防止につながりますので、重ねてご協力をお願いいたします。

今後、新たな情報が判明次第、本市ホームページ等での公開や迅速な対応に努めてまいりますので、正確な情報に基づき、落ち着いて行動していただきますようお願いいたします。

また、最後に感染者の方が不当な差別や偏見を受ける事がないよう、感染者に対するご配慮をどうぞよろしくをお願いいたします。

令和2年4月17日

奄美市長 朝山 毅